



2025年度国立大学フェスタ



令和7年度 群馬大学地域貢献事業

「天明3年浅間山大噴火を語り継ぐ 鎌原かるたを通した災害教育」の かるた・動画展

お気軽に
ご参加
下さい



一見で遊んで考える防災一

参加費
無料

日時：2025年10月18日土曜日10時から15時

同年10月19日日曜日10時から13時

予約不要

場所：嬬恋村地域交流センター・小ホール

事前広報：2025年10月12日日曜日
(鎌原マルシェにてプログラム一部公開)

企画1：鎌原かるた大会と人気投票

企画2：群大生が受け継ぐ

「天明3年浅間山大噴火と復興支援」動画上映

企画3：役に立つ・防災展示



<同時開催：19日は群馬大学の研究を大ホールで紹介：大ホール>



まとめ大切な事一

- 過去の災害を未来に伝える伝承の重要性
 - 観音堂・石碑の存在
 - 人から人に伝えること（和讃など）
- 主観・客観的情報による的確な判断
 - 毎日の人による観察（噴煙の形や色、臭気、山の形の変化、水の温度）と客観的な気象
 - 情報や避難情報の確保と避難判断
- 浅間噴火・関連災害を想定しての備え
 - ハザードマップと訓練の実施・日頃の備え



広報つまごい、令和6年4月1日付別冊03、許可を得て掲載

主催：群馬大学大学院保健学研究科 辻村弘美・内田陽子

共催：浅間山ジオパーク推進協議会・群馬大学大学院保健学研究科

問い合わせ：群馬大学昭和地区事務部総務課広報・保健学庶務係 連絡先：m-koho@ml.gunma-u.ac.jp

本事業・研究は群馬大学地域貢献事業及びJST 共創の場形成支援プログラム JPMJPF2301の 支援を受けました。

本事業・研究は令和6年度群馬大学地域貢献事業「群大生が受け継ぐ天明3年の浅間山大噴火と復興支援」の内容を発展させた継続事業です。